

研究課題番号	4RF-2202
研究課題名	特定外来生物クビアカツヤカミキリの新たな定着地の早期発見・早期駆除システムの開発
研究実施期間	令和4年度～令和6年度
研究機関名	国立研究開発法人森林研究・整備機構
研究代表者名	田村 繁明

#### 1. 委員の指摘及び提言概要

クビアカツヤカミキリの遺伝子解析により、関西では単一の個体群から拡散したことで、国内における長距離分散の実態が明らかになったことは評価される。大阪府及び和歌山県地域を対象とした分布拡大速度については、単一個体群が分布拡大した時空間的な変化が得られている。行政ニーズが高いテーマであるため、研究成果が行政による防除事業に直接貢献することが期待される。ぜひ新たな防除手法を開発して欲しい。クビアカツヤカミキリのような身近な樹木に影響を与える外来種対策では、一般市民への普及啓発にも積極的に取り組むことを期待する。成果の発表が少ないので、積極的な成果発信に努めていただきたい。

#### 2. 採点結果

評価ランク：A